

事務連絡
平成26年4月7日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒のプランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

赤潮プランクトン調査の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/ml、警報 1,000 細胞/ml）が最大で 0.156 細胞/ml、魚類を弱らせる可能性があるディクチオカ スペキュラムが最大で 2.864 細胞/ml と非常に低密度ながら確認されました。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータム及びアレキサンドリウム属が最大で 0.320 及び 0.012 細胞/ml 確認されました。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※（海水 250ml を 250 倍に濃縮してプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (10:00~12:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸 素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	ギムノディニウム カテナータム*3	アレキサン ドリウム属 *3	ディクチオカ スペキュラム *2	珪藻
ヒロウラ 下図① 透明度:5.0m	0	16.9	32.4	-	0.000	0.000	0.008	-	多
	5	18.1	34.1	-	0.020	0.000	0.004	2.864	多
	10	18.0	34.1	-	0.000	0.000	0.004	-	多
栄喜湾内 下図② 透明度:4.5m	0	16.5	31.9	-	0.000	0.020	0.000	-	多
	5	18.0	34.0	-	0.056	0.320	0.008	-	多
	10	17.9	34.0	-	0.000	0.000	0.012	-	多
青瀬山 下図③ 透明度:5.0m	0	17.2	32.1	-	0.000	0.024	0.000	-	多
	5	18.0	34.0	-	0.156	0.176	0.008	-	多
	10	18.0	34.0	-	0.000	0.044	0.000	-	多

*1：魚類に対して被害のある種

*2：魚類を弱らせる可能性がある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

